

彩の国 ロードサポート NEWS



彩の国ロードサポートについての情報は、県道路環境課ホームページをご覧ください。

県道路環境課ホームページ <http://www.pref.saitama.lg.jp/A08/BF00/index.htm>

編集・発行：埼玉県県土整備部道路環境課 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
TEL 048-830-5103（直通） FAX 048-830-1942

ロードサポートの認定状況

平成20年4月1日現在で

356団体
17,053人

～ 目 次 ～

1. 花苗育成講座を開催しました！・・・・・・・・・・ P 1
2. ロードサポート制度のアンケートを行いました・・・・・・・・ P 2
3. 「第5回道路愛護の集い」を開催しました・・・・・・・・ P 3
4. 彩の国ロードサポート団体の活動報告・・・・・・・・ P 3
5. 活動団体・支援団体募集中！・・・・・・・・ P 4

1. 花苗育成講座を開催しました！

前号のロードサポートニュースでもお知らせしましたが、平成20年1月27日(日)に、埼玉県花と緑の振興センターの増田講師を迎え、「さいたま市民会館うらわ」で「花苗育成講座」を開催しました。

参加されたみなさんは、非常に熱心に講義を聴かれており、日ごろからの花への愛着の深さが伺えました。

当日は、スクリーンに映像を写し、それを見ながら土づくり・植え付け・管理までの流れを講義していただきました。

講義の内容は、

- 1 植物と土（よい土づくりの基本知識）
- 2 花壇づくり（花壇の作り方、花の選び方）
- 3 苗づくり（種から作る利点や発芽のこつ）
- 4 花壇準備と植え付け（土づくりと植え付け・管理）

に沿って行っていただきました。

また、実際の土づくりなどの実技も行っていただきました。

講義の内容は、知っているようで、実は知らなかったことが多く、参加されたみなさんからも「とても参考になり参加してよかった」とお褒めの言葉をいただきました。



また、参加者のみなさんからは、実際に土づくりを行うためのPH値の計り方などの、実践的な質問などが多く出されました。

きっと、この春からは、さらに多くの花で道路を飾っていただけたと思います。

今回、「花苗育成講座」に参加いただいた方々には、育苗セットとして、

①花の種、②ビニールポット、③挿しラベル、④園芸用エプロン、⑤手袋、⑥堆肥 を差し上げました。

今後もこのような講座を企画していきます。
みなさん是非ご参加ください。

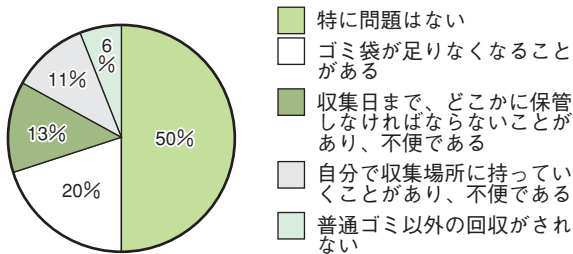


2. ロードサポート制度のアンケートを行いました。

前号のロードサポートニュースに同封して、ロードサポート団体の皆様にアンケートをお願いしました。このアンケートは、ロードサポート制度をさらに充実し、拡大していくために行いました。大変お忙しいところ御協力いただき、ありがとうございました。今回はいただいた御意見のうち、主なものをご紹介します。

【ゴミ処理について】

質問：ゴミの処理について問題がありますか？

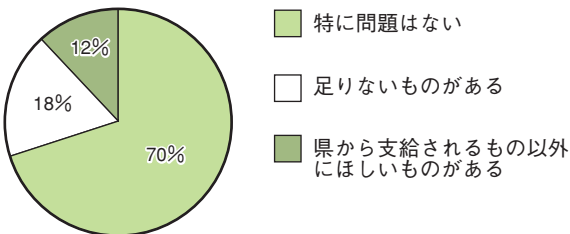


半数の団体が「特に問題はない」としていますが、「ゴミ袋が足りない」という支援の充実を求める意見が次に多く、またゴミの収集など、市町村支援の充実を求める意見もありました。

分別や収集方法は、市町村により異なりますが、今後も検討していきたいと思えます。

【用具について】

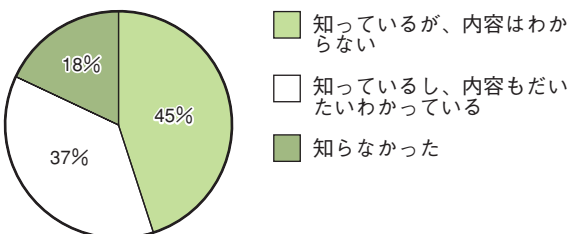
質問：用具について問題がありますか？



70%の団体が「特に問題はない」としていますが、「足りないものがある」や「県支給品以外にほしいものがある」という意見もあり、今後の用具支援の課題として検討させていただきます。

【ボランティア保険について】

質問：ボランティア保険に加入していることを知っていますか？

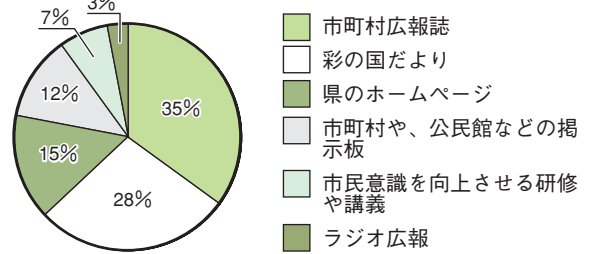


保険の内容も把握しているという団体は少ないという結果となりました。

活動中のケガは、通院費、入院費などボランティア保険の対象となるので、何かありましたらすぐに管轄する県土整備事務所に連絡してください。

【広報について】

質問：制度の広報はどの媒体が適していると思いますか？

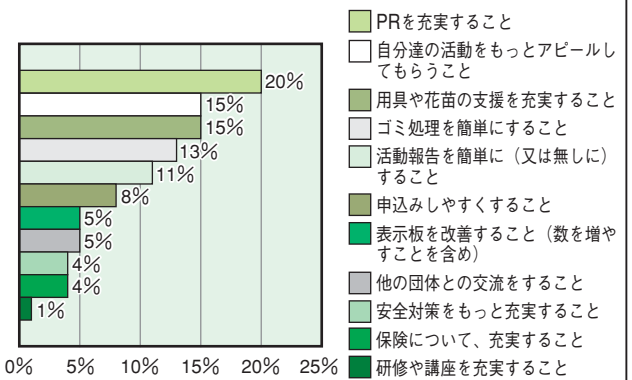


県では、様々な方法で制度をPRしておりますが、どのような形が一番県民の目に触れるのかということでご質問させていただきました。

現在、県が行っている広報としては、①市町村広報誌への掲載依頼、②彩の国だより、③県ホームページ、④ラジオ（NACK5）放送、⑤ボランティア掲示板などです。テレビなどにも取り上げてもらうよう働きかけていますが、今後、公民館などでの掲示も検討して参ります。

【制度拡大について】

質問：制度充実に何が必要ですか？



今回のアンケートの総括ということで、今後もたくさんの方々に参加していただくために必要なことは何かということをご質問させていただきました。

最も多かったのが「PRを充実すること」となっており、ついで「自分たちの活動のアピール」、「支援の充実」、「ゴミ処理の簡便化」などと続いております。

今回、皆様からいただいた御意見をもとに、さらに検討を続けていきたいと思えます。

また、今回のアンケートで、ほしい用具の内容など個別にいただいた御意見については、各県土整備事務所に連絡してあります。

個別の問題など、なんでも結構です。今後も御意見をいただければ幸いです。

3. 「第5回道路愛護の集い」を開催しました。

3月22日(土)にさいたま新都心にあるラフレさいたまで、「第5回道路愛護の集い」が開催されました。当日は、258名の方に参加をいただき、道路愛護ポスターコンクールの表彰式や元NHKアナウンサーの西田善夫氏の講演などが行われ、その中で彩の国ロードサポート団体の活動報告も行われました。そこで、今回の彩の国ロードサポートNEWSでは、当日、各団体に発表いただいた内容を御紹介いたします。

4. 彩の国ロードサポート団体の活動報告

株式会社沼尻電気工事

(平成15年5月認定・深谷市)

活動路線：一般国道140号線
発表者：梅津 浩、小野寺 充

沼尻電気工事では、花園インターチェンジ付近国道140号線沿いの道路清掃活動と深谷駅北口から国道17号線までの道路美化活動の支援を行っています。

自社の清掃活動は主にゴミ拾いと草むしりが中心で、活動は月1回第1土曜日に約2時間ほど行っています。

活動場所には地域の子供たちが描いたゴミを捨ててはいけませんという看板がありますが、それでも毎回清掃時にはかなりのゴミが落ちている状況であり本当に驚きます。

活動中は、帽子・ベストの着用、作業中の看板やコーンなども設置して安全に気を付けています。

活動の苦勞ですが、花園インター付近ということもあり、排気ガスでむせるようなこともありました。



活動中は作業服を着ての清掃作業なので清掃業者と思われることもあるのですが、ボランティアですとお話しすると感心して頂き「ご苦勞様です」と声を掛けて頂いております。

また、この活動をすることで社員が一丸となり物事に取り組む姿勢ができ、売上に繋がっているのではないかと思います。

自社では、深谷駅から北に国道17号線までの間の花苗の支援も行っております。

こちらは直接的な活動ではないですが、支援させて頂いた花を深谷市民ガーデニングボランティアの皆さまに約300株以上植えて頂いております。

このように歩道にきれいな花があると道路をきれいに保とうという気持ちも高まると思います。

その他、沼尻電気工事では、電気工事工業組合の活動として「こども110番」や「枝打ちボランティア」、「電業協会北部支部としてのロードサポート活動」など様々な社会貢献活動をしており、今後も活動を継続していきたいと思っております。

五区楽会

(平成14年4月認定・深谷市)

活動路線：熊谷寄居線、深谷嵐山線
発表者：浅見栄一

五区楽会という名称は、この地区の行政区が20区のうちの第5区であり、5区の楽しい会、ということからつけたものです。

五区楽会は、地区の鎮守の八幡神社で、毎年大晦日から元旦にかけて甘酒会と称するイベントを行っており、その甘酒会を卒業した者も加わって、地区を盛り上げるために作りました。

会員も序々に多くなり現在では38人になっております。





年齢もまちまちで40代から70代まで幅広い会員がおります。

発足した当時は、道路里親制度と呼ばれておりまして、申し込みは県内でも早い方であったと記憶しています。私たちの自負するところは、年会費を払って、ボラ

ンティア活動を行い、地区を盛り上げることです。また現在でも地区の行事には積極的に参加しております。

参加、不参加は自由で休んでも誰も文句を言いませんが、38人のうち常に半分以上が参加しています。

清掃活動は日曜日の朝7時に集合して作業しています。

2004年の埼玉国体では県外の人達の歓迎も含めてプランターの鉢植えで、道路を飾りました。鉢植えなので水やりに大変苦勞をしたのを覚えています。プランターは主旨を理解された企業からの寄付により実現しました。

このほかのボランティア活動も多く手がけており、地区の皆さんからは感謝の言葉を頂いています。

感謝されながら、会員は又楽しく、自由に元気に体を動かしてボランティア活動を行っています。見かけた時には、「ごころさま」と声をかけて頂ければ、又、その気になって、がんばってまいりますので、よろしくお願い致します。

株式会社富士住建

(平成19年4月認定・上尾市)

活動路線：上尾環状線

発表者：山口征彦

当社は関東全域で完全フル装備の木造注文住宅を請負っている、従業員約230名の会社です。

従業員10名程で伊奈町に本社を置いていた頃から地域清掃を実施しています。

昨年3月の地域清掃中に県庁の方の目に留まったことから「ロードサポート」の存在を知り、それからこの活動へ正式に参加しています。

上尾市本社前面にある県道51号線約700mの範囲を、50人程で毎週月曜日の午前9～10時に清掃活動を行っております。

実施手順としては、活動区域の約700mの範囲を14のエリアに分け、その決められた「エリア」で「誰が」「何を」するのかを決めています。



「掃き掃除をする人」「ゴミ拾いをする人」「草取りをする人」といった具合です。

夏は雑草が多いため草取りの人数を増やし、冬は掃き掃除の人数を増やします。

また、タバコの吸殻、紙くず、空き缶等はもちろん「砂」もごみとして共通認識を持って清掃を行っています。

砂も掃き取ることで、下水道がつまったり、側道を通るバイクや自転車が滑ったりすることも防げるからです。

県への提案として、当社が年間100箇所以上の施工現場においても道路清掃を実施しているため、簡易的な「ロードサポート表示板」を掲げて現場周辺へ周知できたらと考えています。

このような社会貢献活動は社員教育の一環としても役立っており、当社のお客様に対するサービスにも良い影響を与えていると確信しております。

今後も活動を続けていきたいと考えています。

5. 活動団体・支援団体募集中！

身近な道路をボランティアで清掃や花植え活動をしていただく、彩の国ロードサポート制度！
県では参加団体を募集しています！

また、花植えを行う団体に花の苗を支援していただく企業なども募集しています。

詳しくは、埼玉県県土整備部道路環境課（048-830-5103）まで電話でお問い合わせください。